

同窓会だより

昭和三五年三月、第一期生（男子四三名、女子六〇名、計一〇三名）の卒業生で同窓会組織が結成されて以来六四年が経過し、本年度新たに一〇二名（第六六期生）が加入し、総計で一万三二一二名（男子五四五〇名、女子七七六二名）となりました。「玉野市立玉野商工高等学校」と校名が変更されて七年が経ち、ビジネス情報科と機械科の本校生徒たちは「人・もの・未来をつくる」のスローガンのもと、地域に根ざし地域に貢献できる人物として活躍を期待されています。

同窓会は、本部と関東・関西・岡山・直島の四支部からなり、会員相互の親睦を図るため総会を開催しています。会の運営にあたっている役員は次のとおりです。

・会 長	三宅 一典			
・名誉会長	妹尾英津子			
・副 会 長	余傳 勇二	神原 章次	大賀 護	高取 務
・理 事 長	石本 啓子	白井 福美	植野実佐子	大前 和紀
・副理事長	片山 文夫			
・副理事長	大賀 聡	小林 眞一	福吉 智徳	
・関東支部長	佐川 哲也			
副支部長	山下 紀一	田口 絢子	松村 悦子	浦 静香
相 談 役	橘 将浩	内田 英典	高橋 正和	
・関西支部長	藤井 博仁			
副支部長	大野 司	高木 省二		
会 計	高木 省二			
・岡山支部長	福吉 智徳			
副支部長	合田 能正	野呂 貴子		
顧 問	高取 努			
相 談 役	長谷井 修			
・直島支部長	小林 眞一			
副支部長	三好 依子	山下 依子	堀口 慶	
・顧 問	二階堂 毅	畑中 豊志	高橋 正和	高原 正義
	片山 軍次	余伝 仁則	長谷井 修	三宅 一典
	片山 文夫	大賀 護		
	山根 一夫	池上 博将	森本 克己	渡辺 修
	寺元 靖弘	樋口 静一	藤原 忠昭	菅原 良二
	松田 寿雄	内田 太	林 嘉樹	田中 雅子
	村上 洋之	田村 繁樹	泉 浩明	
・相 談 役	金田 明子	中村 輝正	湯浅 秀子	桶田 和子
	真田 信二			

・理	事	曾我富美代	押坂昇	西村恵子	長谷井克巳
	三宅博人	岩谷信子	合田能正	居藤泉	
	小峪優子	藤原誠一	三宅進	藤井邦昭	
	通堂友英	松森忠男	谷岡初恵	磯部正二	
	木曾勇	本銅一弘	下見和伸	野呂貴子	
	峠幸雄	大西香	有信和夫	増田憲治	
	小田学	白川伸也	大賀康広	川口将幸	
	豊島勇太	末綱伸也	阿古卓治		
・監	査	藤田克己	藤川忠男		
・事務局長	井上貴博				
・書記・会計	大林莉佳				

なお、六五期生の幹事は次のとおりです。

代表幹事		
浅野 智敦	A 組	
大賀 裕翔	B 組	
檜地 琉生	C 組	
戸川 和貴	D 組	
クラス幹事	高岡 璃久	朝倉 稜
	和佐田 昂佑	小西 羽彩人

◎定例会幹事総会

令和六年六月一日に三役・理事会に続いて、多数の役員（三役・理事・幹事）が集い、練和六年年度の定例会幹事総会を開催しました。三宅会長あいさつ、妹尾校長・弘中教頭・吉田事務長のあいさつに続き、令和五年度の決算・事業報告があり、続いて令和六年度の予算・事業計画案についての承認がなされました。

◎同窓会表彰

同窓会は、その年度中にスポーツ・文化等で優秀な成績を納め、母校の発展に寄与した生徒を表彰しています。令和六年度に選考委員会が推薦した左記の五団体（生徒一四名）に、表彰状と記念品が贈られました。

第六七回中国高等学校弓道選手権大会（個人） 出場

森海翔 高橋奏

とかちマルシェ料理甲子園二〇二四 出場

眞田虹那 林香李奈 土居柚稀

令和六年度 第一五回中国五県高等学校商業教育実技競技大会
ワープロ競技の部（個人） 出場

高柳 俊汰

第七一回NHK杯全国高校放送コンテストならびに校内放送活動研究集会 出場

・テレビドキュメント部門 町羽 柊弥 三浦 稔規 大前 希碧

シェシユワ ニコラス 怜音 西藤 朱里

・ラジオドキュメント部門 佐川 愛未

・校内放送研究発表部門 夏目 花蓮 鷺原 權伍

第十回中国地区高校放送コンテスト ならびに

校内放送活動研究集会 鳥取大会 ビデオメッセージ部門 出場

北尾 元志 中島 琉愛 西藤 朱里

（事務局 井上記）